

地球に優しい我が家のエコ



江木町
中村 進さん
恵美子さん



家の西側に琉球アサガオ、南側にゴーヤのグリーンカーテンを育てています。母の部屋に入る西日を遮るのに、何かいいアイデアはないかと考えていたのがきっかけです。植物の力ってすごいですね。グリーンカーテンを通り抜ける風が涼しくて、夏でもエアコンをほとんど使わずに済みますよ。窓から緑が見え、花も楽しめるので母も喜んでます。

ポイントは、水をこまめにあげること。プランターでも作れますが、じかに地面に植えた方が、しっかり根を張り、元気に育ちます。グリーンカーテンは、家庭でもできる節電対策です。皆さんにもぜひ、始めて欲しいと思います。



さわやかな風が気持ちいいね

■天然のエアコンを育てよう
グリーンカーテンというと、学校や大きなビルで取り組むイメージがあるかもしれませんが、実は、プランターを1個置けるスペースがあれば家庭でも簡単にできます。緑のカーテンをすり抜けてくる涼しい風は、まさに天然のエアコン。植物の緑や香りでも心も穏やかになります。また、ゴーヤやヘチマなどの植物を植えれば、収穫の楽しみも味わえます。

■植物を育ててカーテンに
グリーンカーテンは、ゴーヤ、ヘチマ、アサガオなどのつる性の植物で壁や窓を覆って作る緑のカーテンです。植物を日よけとして使うことで、冷房の使用を抑えることができます。

■グリーンカーテンの効果
〈遮光効果〉グリーンカーテンが夏の強い日差しを遮り、室温の上昇を抑えます。

〈蒸散効果〉植物が根から吸い上げた水を葉から水蒸気にして出す際に、周りの温度を下げます。

〈癒し効果〉優しい緑色の視覚効果で涼しさを感じられます。

POINT
大きめのプランターを使い、水をたっぷりあげましょう。
園芸店や量販店などには、グリーンカーテン用のキットも売っています。

①種まき、植え付け
5月中旬に、種まきや植え付けを行います。朝晩たっぷり水をあげましょう。

②ネットを張る
支柱やロープを使って、地面やプランターからネットをしっかりと張り付けます。ベランダや2階にネットを取り付ける所がない場合は、突っ張り棒に園芸用ネットをビニールひもなどでくくり付け、家に立て掛けると簡単にできます。

③つるを巻きつける
つるが伸びてきたらネットに巻きつけ、うまくからまり全体を覆うように導いてあげます。

④完成
6月末から7月上旬に、緑のカーテンが完成します。

箱田中のシンボルです



箱田中
生徒会長 神辺 和輝さん(左)
副会長 萩原 悠太さん(右)



箱田中では、職員室と理科室のベランダで、グリーンカーテンを育てています。日差しが和らぎ、涼しい風が入るので、先生や生徒にも好評です。ボランティア委員や生徒会役員が中心となり、オリジナルの形状のグリーンカーテン作りにも挑戦中。収穫したゴーヤは、福祉施設や地域の人たちに贈りました。喜んでくれる姿を見て、頑張ってたかったなと思いました。

自宅でグリーンカーテンを育てている友人もいますし、わたしたち生徒の環境意識が高まっていると思います。学校から地域へと、グリーンカーテンを広めたいです。

問い合わせは 節電については 環境政策課 ☎898-6292
育て方については 学校教育課 ☎898-5864

提案します！グリーンカーテン

エコで涼しい前橋の夏

東日本大震災から1カ月半がたちました。皆さんの家庭でも「わたしたちにできること」を考え、余分な照明を消したり、コンセントを抜いたり、日々節電を心掛けていると思います。しかし、夏は電力需要が高まり、より一層の節電が必要になります。暑い夏を節電しながら涼しく過ごす方法として、グリーンカーテンを提案します。

育ててみよう

用意する物

種や苗、土(培養土がおすすめ)、肥料、プランター(大きめがおすすめ)、ジョウロ、シャベル、つるを這わせるネット、園芸用支柱、ロープなど

